

あんなこと こんなこと いろんなことがありました

「広報にいつ」が市政とともに600号—*

「広報にいつ」が今号で、ちょうど六〇〇号を迎えました。広報が創刊されたのは、昭和二十八年の九月。発行以来、三十四年間、広報は、市民の皆さんから市政を見て、知って、参加してもらうために、市役所とのパイプ役を果たしてきました。

今号では、六〇〇号を迎えた広報の内容から、いくつか話題を拾ってみました。

昭和二十八年九月に創刊号

「広報にいつ」が誕生したのは、新津市が市制をしいてから二年後の昭和二十八年の九月。タブロイド判というワラ紙大のスタイルでウブ声をあげました。

当時、広報紙を発行していた市町村は、県内でも少なく、広報紙を発行するということは、画期的なことでした。

市民参加を求めて 広告を掲載

広報紙は、毎月一回、一日に発行され、市議会の様子、市が計画したこと、お知らせなどを掲載しました。

昭和二十九年四月からは、発行日が五日に、また、三十七年からは、二十五日にそれぞれ変わりました。

昭和四十二年には、広報紙にあらがちな固苦しさや柔らげ、親しみやすい紙面

A4判に改め 読みやすい紙面を

昭和四十七年四月からは、月一回発行の広報が一日、十五日の月二回発行に変わりました。同時に、紙面も「見やすく、読みやすく、保存しやすく」ということから、タブロイド判からB5判に変更しました。以来、十二年間、このスタイルのままでしたが、昭和五十九年の四月一日号からは、一回り大きいA4判に改められました。これは、今までより大きい活字を使い、読みやすい紙面づくりをするために行われたもので、現在発行の広報がこれに当たります。

広報にいつ 主なきこと 昭和28年 から62年

二十八年 ○小・中学校校舎の改築・整備が進む。

二十九年 ○新津市警察署が県警察に一元化される。

三十年 ○東保育所(日宝町)が開所。人口は五万五千六百六人。○市営火葬場が完成。

三十一年 ○阿賀小が分校から独立する。○梅雨明けの豪雨で阿賀野川、能代川

ネズミをせん滅

ネズミ一匹と宝くじが引換えに
(昭和33年10月25日発行の広報より)

「ネズミをせん滅」は、昭和三十三年十月二十五日発行の「広報にいつ」に掲載された、ネズミ駆除の啓発記事。記事には、ネズミの害や駆除の方法、そして「ネズミ一匹と宝くじが引換えに」というキャンペーンが紹介されている。

お買物、ご用命は市内で

銘菓 栗太郎
和洋菓子店
新津市本町四
TEL 0270 4300

駿河屋
銘菓 雪かこい
和洋菓子店
新津市本町二
TEL 0270 5433

花キョーベツ

国内どこにでもお届けします

祝・葬祭用 盛籠・花束

いけばな材料一般

小林生花店

新町1丁目 TEL 22-1080
22-5707

四十一年 ○市道舗装五か年計画に着手。○老人福祉センター、ゴミ焼却炉(四十丁)が完成。○第一、第二保育所が改築される。

四十二年 ○西部地区学校給食共同調理場が完成。○市民プール、市民庭球場が完成。○松を市の木に。

四十三年 ○市制二十五周年記念事業の一つとして奨学金制度新設。○市民憲章を制定する。

四十四年 ○秋葉公園に少年広場、自由広場が完成。○五十一年 ○寛路津排水機場が完成。○グリーンセンターがオープンする。○新関地区に柿選果場が完成。

四十五年 ○勤労青少年ホームがオープン。○阿賀小が開校。○東部地区学校給食共同調理場、荻川地区公民館が完成。○東保育所の全面改築が完成。○能代川暫定通水式が行われる。

四十六年 ○新津高校が選抜高校野球大会に出場する。○グリーンセンターに多目的研修センターがオープン。

四十七年 ○秋葉公園に増設工事が完成。○六・二六水害に襲われる。○図書館、視聴覚センターがオープンする。

四十八年 ○金津小、結小、一中の増設工事が完成。○秋葉公園正面地区広場に噴水が完成。○技能功労者表彰制度が発足する。

四十九年 ○中沢保育所の新園舎が完成。○市民武道館、斎場が完成。

五十年 ○新津浄化センター(終末処理場)が運転を開始。○新津バスパスが開始。○環境整備基本条

お買物、ご用命は市内で

肌 着・化粧品
資生堂チェインストア
本町2丁目 マツヤ 220418 230630
第四銀行が向い。北越銀行がとなり。

中振袖は二重に経済的な「花嫁衣裳割引券」付をご利用下さい。
花嫁衣裳 丸 伝
新津店 本町一丁目 ☎(24)3355代 新潟店 古町九番町 ☎(228)5881



12年前の結婚相手は年齢差があまりなかったようです。
現在はどうでしょうか？(昭和50年3月15日発行の広報より)